



日本のお正月の紹介 第2部

「おせち料理のいわれ」どうしておめでたいの？

お節句に神様にお供えた食べ物がおせちの始まりです。おせち料理を年神様にお供えし、年神様とともに食べることで、幸せな一年になるように祈ります。おせち料理の中の食べ物の一つ一つにも、おめでたいいわれがあります。

おせちの重箱の意味

おせち料理の食べ物の意味を見る前に、まず料理を詰めてある重箱の意味も知っておきましょう。正式には四段重が基本です。地域によっては五段重のところもあったり、最近では、三段などに簡略化されていることもあります。おせち料理を重箱に入れる意味は、福が重なるや、めでたさが重なるという願いが込められています。



黒豆は黒く日焼けするくらいまめに、勤勉に働けるようにとの願い



数の子は子孫繁栄や子宝を願う



きんとんは金運を呼ぶ縁起物



田作りは五穀豊穡を願う



れんこんに空いた穴から先をのぞけることから「未来の見通しがよい」という意味が込められています。



かまぼこの形が日の出に似ているため、新年にふさわしいとされる。



鯛は「めでたい」という語呂合わせや「魔除け」の意味がある真っ赤な色合いから、縁起がよいとされています。



昆布巻きは両親の健康と子孫繁栄の両方を合わせて願う気持ち



海老艶煮は腰が曲がるまで健康で長生きできることを願う



伊達巻は学問成就や文化の繁栄、知識が増えることを願う



紅白なますは配色から水引をかたどっているとされており、おめでたいことを連想させる



たたきごぼうは深く根を張り繁栄することを願う



ものねだん あこま がいこくじん みな
物の値段が上がって困っている外国人の皆さん

しょくりょうひん にちようひん くば
食料品や日用品を配ります

2023年1月29日(日) 11:00~13:00

ばしょ すーぱー まるなか さんだてん かい
場所 スーパーマルナカ三田店2階

(三田市消防署前・さんだし しょうぼうしょ まえ)

こめ しょくりょうひん にちようひん むりょう わた
米 食料品 日用品を無料で渡します

せんちやく にん よやくふよう
先着40人(予約不要)

おおきいエコバック、
もってきてください



主催：NPO法人場とつながりの研究センター
協力：三田市社会福祉協議会、三田市国際交流協会
後援：三田市



神戸市北区有野台でのフードパントリーの報告

場とつながりの研究センターは、神戸市北区有野台において食料配布(フードパントリー)を11月23日(水・祝)に実施しました。当日は雨模様の中、この地域に暮らす外国人や、バスを乗り継いで西宮北部から来られた外国人・留学生などが来ました。昨今の物価高や、円安による母国への送金増加に伴い、地域に暮らす在住外国人が生活困窮になっていることが、この事業を行う背景にあります。



今回の実施に際し、神戸アドベンチスト病院敷地内にある神戸有野台カトリック教会の一室をお借りし、北区社会福祉協議会、有野台地区民生委員児童民生委員協議会、北神日本語教室のボランティア協力を得て行うことができました。1月29日のフードパントリーイベントへの参加をお待ちしています。

